



代表 梶本 久夫

株式会社コーポレートデザイン研究所

Corporate Design Institute Inc.



UNIVERSAL DESIGN CONSORTIUM

21世紀の社会のしくみをデザインする

■株式会社コーポレートデザイン研究所の紹介

コーポレートデザイン研究所は、ユーザーの視点を重視したユニバーサルデザイン(UD)の手法を取り入れ、すべての人が使いやすく、安全で快適な製品や生活・都市環境、情報、まちづくりを目指す、健康都市デザインを提案しています。具体的には、①施設整備のコンサルティング事業、②健康都市に賛同する企業との連携事業、③関係の輪を広げるためのコミュニケーションツールとして、『健康都市デザイン誌』を発行し、企業・組織のブランドやサービス、製品、ファシリティの戦略的な計画から実施までを支援しています。

①施設整備のコンサルティング事業

市立八幡浜総合病院における建築アドバイザー

病院建築においては、機能性や効率性だけでなく、患者やその家族のための医療環境づくり、さらに医療スタッフが働きやすい環境づくりが求められています。当社はニーズの変化に即した医療再編のアドバイザー業務に取り組んでいます。



愛媛県立中央病院におけるユニバーサルデザイン・レビュー(UDレビュー)

ユニバーサルデザイン・レビュー(UDレビュー)を実際的设计業務に反映させるためには、UDマトリックスの作成が必要となります。愛媛県立中央病院においては、横軸に身体能力に注目した利用者分類、縦軸には、分かりやすさや安全性などの要望項目で構成されたUDマトリックスを活用し、設計段階から完成までのUDレビューを行いました。



要望項目	利用者分類			
	A	B	C	D
1:わかりやすさ				
2:移動のしやすさ				
3:操作のしやすさ				
4:作業のしやすさ				
5:快適性				
6:安全性(利用前分類)				

②健康都市に賛同する企業支援

過去に、八幡浜市、帯広市、嬉野市で開催された「健康都市めぐり」を経て、第14回松戸市で、第15回は高松市にて催された健康都市連合日本支部総会・大会では、認定NPO法人健康都市活動支援機構とともに、協賛企業を支援した展示会を開催しました。今後も、より多くの企業参加を呼び掛けていきます。



③『健康都市デザイン誌』の発行

認定NPO法人健康都市活動支援機構と連携し、ユニバーサルデザインおよび健康都市の普及を目指し情報誌を10巻発行してまいりました。今後は、さらに充実した編集誌面へと、あらたな視点により、生活環境から、まちづくりまで、国内外の最新情報や、自治体の活動、健康都市の取り組みを幅広く紹介していきます。09号では都市機能の再生で長野県小諸市、10号では中心市街地の活性化で山形県酒田市を特集で取り上げています。そして11号では、建築物の長寿命化をテーマに建築家 青木 茂氏のリファイニング建築を特集しました。是非皆さまのご参考になればと思います。



■健康都市連合における役割

コーポレートデザイン研究所は、ユニバーサルデザインと健康都市が求める誰もが安心・安全に暮らせる健全な社会を構築するため、市民、企業、行政の共創を促進し、健康都市連合および健康都市連合日本支部の発展を、さまざまな領域でサポートします。また各ステークホルダーがWIN-WIN-WINになる関係づくりを行い、健康都市が新しいビジネスモデル創出の場となるようコミュニケーション推進の役割を担います。

会社概要

会社名：株式会社コーポレートデザイン研究所
 代表取締役社長：梶本 久夫
 所在地：〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-13-6 ミツボシ第3ビル8階
 TEL:03-5820-3541 FAX:03-5820-3113
 業務内容：コミュニケーションデザイン/ファシリティコンサルティング/マーケティング戦略立案/
 各種研究会・シンポジウム・展示会・イベント・ショールームの企画・運営/出版